

協議員から出された意見

第 28 回協議会

環境調査について

意見

- ・ 大気に関する調査は 20ヶ所、騒音、振動に関する現地調査は 32ヶ所、浅い地下水は 46ヶ所、深い地下水は 18ヶ所で観測を行いたい。
- ・ 野川の流量調査は一部野川の流量範囲を広げて観測したい。
- ・ 動物、植物の調査は、井の頭公園フィールドと善福寺公園フィールドのエリアを少し大きくして重点調査を行いたい。
- ・ 景観、文化財、触れ合いの活動の場では、少し井の頭公園の方にも拡大して調査していきたい。
- ・ 今後環境調査の枠組みである方法書が固まれば、その方法書と調査箇所との整合をチェックして、最終的な調査箇所を固めていきたい。
- ・ 箇所が固まり次第、冬の観測をいつからどこで行うか明確にできると考えている。 (伊勢田協議員)
- ・ 以前、動植物の調査は地域の生き物調査をしている団体と協力して調査して欲しいと述べたが、どうなったのか。 (江崎協議員)
- ・ 動植物の調査は、調査日や方法を事前に区市や協議員に連絡したいと考えている。 (伊勢田協議員)
- ・ 電波障害の対象エリアは、ある程度広がりを持ってとらえて欲しい。 (武田協議員)
- ・ 調査の具体的な内容は、いただいているご意見を極力取り入れ柔軟に対応していきたいと考えている。 (伊勢田協議員)

必要性の有無（効果と影響）について

意見

- ・ 渋滞解消の名目で道路を新設しても、結果として自動車総量は増加し、その結果、大気汚染、騒音が増加することになる。
- ・ 国分寺崖線～湧水～野川～魚～鳥という生態系を外環は壊す恐れがある。 【提出資料補足説明】(江崎協議員)
- ・ 環 7、環 8 では通り抜け交通が多く含まれているのが交通の現状。
- ・ 外環が開通した場合のシミュレーションの結果、環状 8 号線などの交通量が 1 割から 2 割程度減少、環状 8 号線の大型車についてはほぼ半減すると推測できる。 【提出資料補足説明】(伊勢田協議員)
- ・ シミュレーションの結果、比較的混んでいる箇所が更に混んでしまう理由とそれぞれのインターチェンジが設置される場所周辺の交通量の解析を提示して頂きたい。 (新谷協議員)
- ・ インターチェンジなしのケースでシミュレーションを行っているため、外環道へのアクセスにより、高井戸周辺に交通が集中してしまうと考えている。 (伊勢田協議員)
- ・ 外環が整備されると、現在裏道を使っている車が環 8 に戻り、裏道とされている住宅道の交通量が緩和され、住環境は改善されるのではないかと。 (遠藤協議員)
- ・ 外環ができると、7 区市に関連する交通量は、他の道路を使っていた交通が環 8 に戻ってくるため、増えるが、環 8 の総交通量は減少すると予測される。
- ・ シミュレーションは、現在の道路網と交通量に 3 環状道路が開通した場合を仮定して行っている。 (伊勢田協議員)
- ・ 外環ができることによって、環 8 の誘発交通量をどう見ているのか。
- ・ 外環に関する将来交通量予測はどうなっているのか。
- ・ 環 8 の渋滞緩和を外環と比較しているが、周辺の幹線道路と環 8 の比較はしているのか。 (栗林協議員)
- ・ 全国的な将来交通量は 2030 年頃をピークに減少していくと予測され、どれくらいの幹線道路ができると見込むのかによっては外環道の利用も変化があるだろうと考えられる。 (伊勢田協議員)
- ・ 「外環道本線を整備するスピードも重視して考えると、インターチェンジがないことを基本に今後検討していくのが良いのではないかと」と問題提起されたものと認識している。 (伊勢田協議員)
- ・ シミュレーション結果での交通量予測は、東名以南湾岸まで接続したものなのか、計画決定された関越から東名までの間だけで出したものなのか。
- ・ 地域に与える影響は、全体で議論するのではなく、その地域ごとで議論するべきだと思う。 (柴田協議員)
- ・ あくまで仮定条件の話であり、別のシミュレーションも当然あり得るし、東名以南をするしないという計画上の話をしていっているのではない。 (伊勢田協議員)
- ・ 外環ができて五日市街道から甲州街道間の交通量は一向に減っていかない。そこにジャンクションやインターができたならどういうことになるのかよく考えるべきである。 (新協議員)

その他

意見

- ・ インターチェンジについての有無を各区市とも検討中という状況で、合意形成をしている最中に、国交省の最高責任者である大臣がインターについての考えを発言することは、議論のプロセスとしては非常に良くない。
(大川協議員)
- ・ 石原知事の言う「凍結解除」はまだしていない。P I協議会は凍結中でやっていると認識している。
(濱本協議員)
- ・ 知事から凍結を解除した、という言い回しは非常に困るので、決してこういうミスのないように都で協議していただきたい。
(渡辺協議員)
- ・ 知事はいろいろな機会で、凍結解除という認識で発言をこれまでもしている。
(道家協議員)